

# 臼田地区新小学校整備事業説明会

## 1 開催の目的

臼田地区新小学校の建設候補地について、平成28年3月1日に開催しました、第16回臼田地区小学校施設整備検討委員会で協議の結果、「コスモホールの西側」が選定されました。

これを受け、臼田全地区を対象に、検討委員会での選定結果の報告をすることと、地域の皆さんから「検討委員会の建設候補地選定に対するご意見」、「新しい学校づくりに向けたご意見・ご要望」をお聞きするために、説明会を開催しました。

## 2 開催日時

期日	時間	会場	参加者数	対象
平成28年3月11日（金）	午後6時30分～午後9時	あいとびあ臼田 ホール	137名	臼田全域
平成28年3月13日（日）	午後1時30分～午後3時45分	コスモホール 小ホール	124名	臼田全域
合計 2会場		延べ	261名	

## 3 会場別参加者内訳

会場 \ 小学校区	田口	青沼	切原	臼田	校区以外	合計
あいとびあ臼田 ホール	95名	3名	9名	27名	3名	137名
コスモホール 小ホール	39名	10名	26名	44名	5名	124名
合計（延べ）	134名	13名	35名	71名	8名	261名

## 4 意見要望等

説明会では、3月11日に25名、3月13日に23名の方が発言されました。

意見の内容については、佐久市型論点整理手法により、次ページ以降のとおりまとめました。

## 佐久市型論点整理手法

### ア 検討委員会の選任に関する意見（6件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
470	検討委員の選出も4地区が同じ人数であれば評価も正当性があった。	470	評価については、検討委員がこれまで議論してきた経過からしても、また、現地確認も行って総合的に判断して評価した結果であることから、正当性に問題があるとはとらえておりません。
471	検討委員がどこに住んでいるかで、その評価も変わってくるのではないか。検討委員の4地区の内訳を教えて欲しい。	471	<p>検討委員は臼田地区にある5小中学校長、5小中学校PTA代表、7保育園・幼稚園保護者代表、4地区区長代表、学識経験者9名の30名で構成しております。</p> <p>小中学校長は学校の所在地、各保育園・幼稚園・小中学校PTA代表は、臼田地区に住んでいる方で小学校区の指定をせず選任していただくようお願いしました。区長代表は4小学校区から各1名、学識経験者は臼田地区の人口比から田口2名、青沼1名、切原1名、臼田2名を選任し、臼田地区以外で建築設計士1名と佐久警察署の方1名を選任しています。また、佐久総合病院へ小児科医を1名選任していただくようお願いしました。</p> <p>結果的に内訳は、田口8名、青沼5名、切原5名、臼田10名、臼田地区以外2名となっています。</p>
472	検討委員は、30名中5人が途中で交代している。無責任だと思う。	472	1年で交代した5名の内、2名は学校長で、転勤をしたことによるものです。残りの3名は区長です。区長が代わったため、各地区区長会に推薦依頼をして選出させていただきました。
473	PTA会長も保護者会長も任期は1年。なぜ検討委員を交代しないのか。	473	検討委員の任期が2年であることから、継続してこの事業に取り組んでいただくため、PTA等は、会長という区分ではなく、代表ということで推薦していただいています。
474	30人の委員の内、選出母体から一任をされている委員は何名いるのか。また、事務局は確認しているのか。	474	各団体から会長名で推薦書を提出していただいていますので、その団体で一任をされて選出されていると判断しています。
475	検討委員が地区等の代表で出ているということだが、その地区等の意見を吸い上げようとしていない。事務局は、検討委員にどんな指導をしてきたのか。	475	事務局側から検討委員に具体的な対応についてお願いはしていません。しかし、検討委員会の終了後に、会議内容を文書で全戸配布し、事務局、あるいは検討委員にご意見を出していただくよう、お知らせをしてきました。その中で検討委員に届いた意見は検討委員会の場で発言をしてもらいました。

イ 地域住民の意見反映に関する意見（10件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
476	住民の意見が反映されないうちに決定されてしまった。	476	住民の皆さんの意見をお聞きするために、パブリックコメント、住民説明会や保育園・小学校等へ説明に伺っています。また、そこでいただいたご意見等は、検討委員会に報告をして公表しています。また、ご意見等があれば、事務局や検討委員へ言ってもらうようにお知らせし、寄せられた意見は、検討委員会に報告し議論していただきました。このようなことを重ね、総合的に評価して候補地が選定されています。
477	今の情報だけでは、母親として候補地を決定する十分な情報がないと思う。	477	これまで、検討委員会で議論した内容などは、全戸配布でお知らせしてまいりました。また、市ホームページでも掲載して、丁寧な情報提供に努めてまいりました。
478	検討委員会の内容が回覧で回ったりして住民に届いていない問題があるのではないか。	478	検討委員会の様子は、第1回のみ回覧で配布させていただき、2回目以降は全戸配布をしております。また、市ホームページにも掲載しております。
479	検討委員会で配布する資料は、いつも事務局で作成して配布するやり方で進めてきたのか。教育委員会の意向がかなり入ってしまっているのではないか。	479	事務局では、検討委員会で承認されたスケジュールに基づき、協議を円滑に進めるため、必要な資料を作成するとともに、次の検討委員会に向けて、どんな資料が必要かお尋ねして、資料を作成しました。その資料に基づき協議をして、成案にさせていただいてまいりました。
480	市民の意見は本当に深く議論されて、改善されて進んでいったのか。まだ議論が必要ではないか。	480	ご意見をいただいたものに関しては、検討委員会で十分議論をしていただきました。また、検討委員会では、課題やメリット、住民の意見等を踏まえて評価し、選定理由も総合的に議論して結論を出していただきました。
481	母親の不安を払拭するような説明をきちんとしていただきたいというのが私達の願いです。	481	説明・情報提供につきましては、検討委員会終了後の会議内容の全戸配布、パブリックコメントや住民説明会、臼田地区内の各小学校、保育園等でのPTA説明会の開催など、様々な機会を利用して行ってまいりました。
482	教育委員会は、FAXとかパブリックコメントで意見を求めてきたということで、400を超える意見が出ている。これは我々市民の意見であるが、実際に採用された件数は何件あったか。	482	寄せられた内容のご要望、ご意見、ご質問など様々です。その中で検討委員会で何件取り上げて、何件採用されたのか、その具体的な数字は分かりませんが、いただいたご意見は全て検討委員会にご報告し、その上で協議を重ねていただきました。

番号	意見・要望等	番号	考え方
483	説明会はこれからも行われるか。	483	建設候補地に関する説明会は本日で終了ということで考えています。今後の学校づくりに関する説明会は節目、節目で開催する予定です。
484	今回の説明会の意見と回答を見たい人がいると思う。どのような方法で公表するのか。	484	佐久市型論点整理手法でまとめ、臼田地区の皆さんへの全戸配布とホームページによる公表を考えています。
485	保育園、小学校で教育委員会の職員が来て説明会を行った時、どこの候補地が良いかと確認していたが、その結果を公表して欲しい。	485	その時点で臼田地区の皆さんがどのようにお考えか参考としてお聞きしました。公表を前提としてお聞きしておりませんので、改めて公表する予定はありません。

ウ 住民投票・アンケートの実施に関する意見（2件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
486	メリットと課題を基に住民投票をしてほしい。	486	臼田の子ども達に通う小学校の建設場所を決めるに当たって、それぞれの地域でそれぞれの思いがある中で、住民間の軋轢が生じる恐れのある住民投票やアンケートを実施することは、当初より考えておりません。
487	住民にアンケートを取ってください。その結果によって選定される候補地であれば皆さんある程度合意できるのではないかと。	487	佐久市型論点整理手法NO.486のとおりです。

エ 洪水ハザードマップに関する意見（5件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
488	市教育委員会が防災マップについて当初誤った説明から、あいとびあ臼田の東側の安全性の評価が下がってしまった。	488	検討委員に評価をしていただく前に、市危機管理課から説明をし、防災マップに対する認識の統一をしていただいております。 検討委員が浸水想定区域について正しい理解に立った上で、総合的に評価した結果と考えています。
489	片貝川などの小さい川については市が管理しているので、浸水想定区域を調査していただき、正確な情報を検討委員と住民に知らせてから評価してもらいたい。	489	片貝川は千曲川と同様1級河川であり、県が管理しています。県では、現時点で、ハザードマップ作成の基礎資料となる片貝川の浸水想定区域の調査は実施していないとのことです。
490	あいとびあ臼田の東側は、浸水想定区域という事で、評価の◎が少なく△が多いと思う。市ホームページで公表されている意見・要望の448番には、コスモホルの西側と同程度の盛土をすれば、浸水の心配はないと明言されている。このことも理解されたうえで最終的な評価を行ったのか。	490	意見・要望の回答内容は、検討委員会で確認していただき公表しています。従いまして、検討委員の皆さんは、この回答の内容も踏まえて評価をしていただいたと考えています。
491	100年に一度の50cmの浸水の可能性があるハザードマップを懸念されているようだが、なぜ臼田中学校は建てられたのか。	491	臼田中学校は平成20年の6月から設計を行っており、野沢中学校や浅間中学校と同様に現敷地内でグラウンド側に新校舎を建てることを基本として計画されました。同時期にマップが示されましたが、約30億円の大規模事業で数年前から実施計画など策定されており、建物の老朽化などを考慮すると基本方針を変えることはしませんでした。 なお、実施設計において、洪水に係るリスクをできる限り回避するため、学校の地盤面を従前より高くして改築しています。
492	片貝川は県の管轄ではなく、市の管轄だということだが、片貝川のハザードマップはいつ示されるのか。	492	佐久市型論点整理手法NO.489のとおりです。

オ 評価結果・評価方法に関する意見（9件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
493	本来であれば住民一人ひとりが評価するべきである。	493	全ての住民が評価をするのは実質不可能ですが、臼田地区の皆さんの意見を大事に、新小学校整備を進めるため、PTAや区長会、学識経験者等の各分野の方で構成された検討委員会を設置して協議を進めてきました。児童にとって望ましい学校規模の検討や建設候補地の選定をしていただきました。
494	5つの観点だけで評価され、細かい条件の評価ではない。	494	様々な評価方法があると思いますが、この評価方法は検討委員会で決められました。各観点到付記された条件を基に、メリットや課題など総合的に判断して評価した結果であります。
495	5つの観点を実評価した際のポイントとなる評価は何ですか。	495	5つの観点の中にそれぞれ条件があります。この条件が評価のポイントとなります。この条件を基に、各候補地の課題・メリット等を踏まえて各委員が評価しております。
496	30名の委員は違う考えがあると思うが、評価に大きく偏りが出ていると思う。環境の部分で、コスモホールの西側はインターができ、騒音、排気汚染そういったところを踏まえたうえで環境の◎が20は納得できない。	496	環境の観点の中には、検討委員会が協議して決めた8つの条件があります。その条件を基に、メリットや課題など総合的に判断して評価した結果であります。
497	この評価が十分な情報が与えられて出された答えだとは思えず、この評価が尊重されて決定されることは、住民として納得できない。	497	様々な評価方法があると思います。この評価は、検討委員会が議論をして決定した方法であります。そして、観点毎の条件を基に、様々な情報を踏まえて評価をしており、尊重すべき評価をしていただいたと考えております。
498	重要度係数は自分が推す地区はマイナス係数を掛けた方がいいと思う。	498	重要度係数は、検討委員会で議論した結果、アンケート結果を基に、1.5から1.1の係数に決定しています。
499	車の交通量が多くなるということは、車の騒音というのは想定されているのか。	499	交通量が増えるという推計は出されていますので、交通量の多い道の近くにある他の学校の現状も踏まえて、基本設計等で検討することになると考えます。
500	高速道路ができれば、県外車が増え、犯罪に巻き込まれるケースが増えると思うが、なぜ選定の条件にそのことが書かれていないのか。	500	条件と、メリット・課題については検討委員会で十分議していただいて整理したものです。
501	◎、○、△で評価する基準は何か。	501	それぞれの候補地の条件を基に、各候補地のメリット・課題をそれぞれの委員の判断基準でとらえ、総合的に判断していただきました。また、最終評価の前に仮評価を行い、その評価の考え方の意見交換を目的にグループ討議を行い、各委員が自身の評価基準を吟味する場を設けました。

カ 通学の安全確保に関する意見（13件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
502	通学は遠ければ車で運べばいいというものではないので、極力多くの子どもが歩いて通える場所がいいと思う。	502	多くの子どもが歩いて通えるのが理想だと思います。これからどういう方法が一番子ども達が安全に通えるかということをも十分検討していく中で、その結論を見出す必要があると考えています。
503	通学の安全対策についてのプランはあるのか。 通学距離が遠くなる多くの人達に対して何かメリットが感じられないと、誰も納得しない。	503	通学路の問題は、学校、保護者、地域の皆さんと十分話し合っ、バス通学をどこからにするのか等の対応策を考えていくこととなります。
504	バス通学を4km以上と決めないでほしい。実際、別の学校では4km未満でバス通学している所がある。	504	佐久市の要綱では、スクールバスは4km以上となっています。しかし、4kmの距離で線を引くのではなく、今後学校や保護者の皆さん等と、地域の実情等を踏まえて児童にとって安全・安心な方策を検討していくこととなります。
505	高速を降りた直後の車はスピードが出て危ない。スクールゾーンとして、朝は車は通さないとか、速度30km/h制限とかにできるか。	505	車を通さないことはまず不可能かと思いますが、公安委員会や道路管理者などと協議して、安全な方法を考えていくこととなります。
506	小学校低学年が3.5kmを歩くのは大変ではないか。	506	佐久市型論点整理手法NO.504のとおりです。
507	141号バイパスは1日20,000台以上の交通量があって、中部横断自動車道が開通すれば更に交通量が増加する。その中を毎日200人以上の児童を横断させることに強いリスクを感じる。	507	どこの候補地に決定しても、国道141号を通ったり横断する児童がおります。関係機関と十分に協議をして安全対策をとっていくこととなります。
508	これからの子ども達が、毎日通学するにあたって、141号線を越えていく、三反田の街中を歩いていく、そういうことの危険性をどう考えるか。	508	佐久市型論点整理手法NO.507のとおりです。
509	通学路安全プログラムを見れば、この場所に学校ができるのはおかしいのではないか。	509	通学路安全プログラムは昨年3月に市教育委員会が策定しました。保護者や学校が児童生徒が通学するのに危ないと判断する箇所については、地元の区長を通じて建設部署へ要望を出し、建設部署、教育委員会、区長、関係機関が連携して、交通安全対策の方針を出すものです。新小学校の通学路の安全対策は、学校・保護者・地域の皆さんと十分検討して、児童の安全対策を実施することとなります。
510	青沼地区の方が三条大橋を渡って、国道141号線わきを通るのがいいと感じているのか。	510	佐久市型論点整理手法NO.507のとおりです。



番号	意見・要望等	番号	考え方
511	4候補地全ての通学路とともに、その通学路における危険箇所を出し合って、ここは地下道ができる。ここは横断歩道にする。歩道橋を造るといった具体的なものを見てから建設場所を決めるべきである。	511	通学路は、学校・保護者・地域の皆さんと現地を歩いたりしてソフト・ハード両面から対策を検討することになります。相当の期間が必要になることですので、全ての候補地で実施することは、不可能です。具体的な安全対策を検討し、関係機関に働きかけるためにも、まずは建設地を決める必要があります。
512	「コスモホールの西側」の周辺道路についてどのように考えるか。	512	県道のバイパス等ができるということで、送迎等の面では便利になるのではないかと考えます。
513	国道141号線は元々混雑しているが、そこに県道バイパスがつながるため、余計混雑がひどくなると思うが、安全対策をどのように考えるか。	513	国道を横断する場合は、安全対策のため、歩道橋等の整備が必要であると考えています。道路管理者、警察等と協議して改善する必要があります。
514	スクールバスの乗車は4kmに限らないと聞いたが、3kmにするのか2kmにするのか、またどのような道路整備をしてもらえるのか。	514	スクールバスについては、佐久市型論点整理手法NO.504のとおりです。道路整備につきましては、児童にとっての安全を第1に考え、今後、保護者、学校、地域の皆さんとともに、関係機関と十分な協議をする中で、ソフト・ハード両面での対応を検討し、児童の安全確保をしていきます。

キ 署名の扱い、検討継続を望む意見（11件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
515	2,435名の署名の思いは、重く受け取ってもらえないのか。	515	<p>提出された署名は、大事に受け止めるものでありますが、署名の趣旨の「検討結果を最終的な結論とせず、地域住民並びに当事者である次世代のお母さん方の意見を反映していただけるような慎重な審議を継続してもらいたい」については、次の理由から難しいと考えます。</p> <p>住民の皆さんへの情報提供、意見をお聞きする場の設定につきましては、検討委員会の会議の内容の全戸配布やホームページへの掲載、さらに、検討委員会は公開で協議を行ってきました。</p> <p>また、臼田地区の住民説明会のほか、小学校、保育園、地区の学習会に出向いての説明会などを実施してきました。</p> <p>そして、意見の募集は随時行い、その意見に対する回答については検討委員会に報告し了解をいただいた上で公表するなど、丁寧に進めてまいりました。こうした中で、検討委員会を16回開催して、今回、議論を重ねて結果が出されました。</p> <p>さらに、コスモホールの西側を選定した26名の委員は、その地区の皆さんの思いも背負いながら結論を出していただいたわけであり、検討を継続することは、今後、新小学校整備の建設場所1か所の結論を出すことができなくなることが予想されます。従いまして、今回の結論を尊重し、教育委員会で建設場所を決定すべきであると考えております。</p> <p>今回の2回の住民説明会で出された意見、2,400人余の署名につきましては、教育委員にも伝えて、教育委員会としての結論を出していただきます。</p>
516	検討委員会の結果を最終的な結論とせず、当事者である次世代のお母さん方の意見を反映させ、審議を継続してもらいたい。	516	<p>児童にとって「望ましい建設候補地はどこか」ということを第1に考えて、16回の協議を重ねた上で、検討委員会で出された結論を重く受け止め、教育委員会で候補地を決定してまいります。</p>
517	検討の継続はしないということか。	517	<p>検討委員会の結論を尊重して、教育委員会で結論を出してまいります。今回いただいたご意見ご要望等につきましては、結論を出す前に教育委員会に報告いたします。</p>
518	4つの歴史ある小学校を廃校するのではなく、臼田小学校の歴史を残して、3小学校の思いを乗せて統合小学校として建て直してほしい。検討継続の署名も集まっているので、検討して欲しい。	518	<p>佐久市型論点整理手法NO.515のとおりです。</p>

番号	意見・要望等	番号	考え方
519	検討委員の意見は全会一致で決まったわけではないので、検討委員会の結論を尊重するなら全会一致まで検討委員を継続して、結果が出てから教育委員会で進めてもらいたい。	519	検討委員会では、これまで16回にわたって協議を進めてきました。その中で、検討委員会で候補地を1か所に絞り込むことを確認しました。 そして、最終的な結論を出す際にも「コスモホールの西側」を候補地として決定することの賛否について、投票で行うことを全員が了承して行いました。 議論を尽くした結果であり、この結論を尊重して、教育委員会で建設場所を決定してまいります。
520	2千を超える署名の重みを心に留めて、建設場所を3月に決定せず、継続して住民の意見を聞いてほしい。	520	佐久市型論点整理手法NO.515のとおりです。
521	2千以上の署名が集まっているという事は、検討に対して不満や疑問を持っている方が大勢いるためだと思う。何十年、何百年使う学校を2年で決めることはどうかと思う。意見を吸い上げ、反映させて検討を継続してほしい。	521	佐久市型論点整理手法NO.515のとおりです。
522	これだけ反対者が出ると思っていたか。	522	各地区の皆さんは、4候補地それぞれの思いがあり、建設場所に選定されなかった地区の皆さんは不満を感じるということはあると思います。 しかし、検討委員が十分な議論を重ねて出された結論ですので、ご理解いただけるように説明会を開催しました。
523	小中一貫、小中連携について、検討委員会で再考して欲しい。	523	検討委員会でも小中一貫教育の話が出ました。小中一貫校は、同じ敷地内に造ることが必要ですが、臼田中学校は小中一貫を想定して造られてはいません。小中連携については、近ければ有利ということはあるのですが、佐久市内の小中学校においては、離れていても同じ中学校区内で、現在小中連携を行っています。
524	コスモホールの西側への建設となると文部科学省が推進する小中一貫、連携教育の効果による教育の発展の実現にはほど遠いと思う。	524	例え小中が近くても、遠くても小中連携は佐久市教育委員会が力を入れている部分でありますので、今後も大事にしていきたいと考えています。中一ギャップや不登校等についても大事な部分でありますので、そういうことが建設地によって起こることのないように最大限の努力をしていく必要があると考えています。
525	説明会で出された意見、貴重な署名、そういうのを踏まえながら、審議を継続してもらいたい。	525	佐久市型論点整理手法NO.515のとおりです。

ク その他反対の意見（16件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
526	教育委員会は教育長ほか4名の委員さんですか。部課長は入りますか。	526	部課長は教育委員会事務局ですので入りません。教育委員会は教育長と4名の委員で構成しております。
527	最終的には教育委員会で決定されますか。	527	教育長ほか4名の教育委員の合議の中で決定されます。
528	教育委員会には臼田の方はいますか。	528	おりません。教育委員は地区がどうかではなく、佐久市議会で同意をもらい、市長が任命しております。
529	教育委員会でも〇〇△の評価で決めるのか。自由討議で決めるのか。	529	今回の建設場所の決定につきましては、それぞれ検討委員会で議論をしていただいた過程や検討結果を尊重しながら、市民の皆さんの意見も参考にして、教育委員会の合議により臼田の新しい小学校の建設場所を決定していきます。
530	市長と教育長にお会いしたいという日程はどうになりましたか。	530	建設場所は、教育委員会が最終的に決定することですので、教育長がお話をお聞きする場を設定させていただきます。
531	各候補地の用地費の見込、造成費の見込と工事費の見込はどうなっているのか。	531	用地費の見込は、用地の鑑定等を行っていないので用地費は掘っておりません。造成費の見込は、臼田小学校以外の3候補地は全て水田ということで、盛り土をすることとなります。概ね市場における土の値段を調べますと、現在1㎡では2,200円～3,000円で、平均の2,500円で計算しますと、概算額は、あいとぴあ臼田の東側は24,000㎡で6,000万円程度、青沼小学校及び周辺は70,000㎡で1億7,500万円程度、コスモホールの西側は76,000㎡で1億9,000万円程度になります。工事費の見込は、基本設計をやってみないと概算金額を算定することができないため、現段階では提示はできません。
532	検討委員の人選とか重要度係数のことも全戸配布で目に見える形で配布してもらいたい。	532	検討委員会の構成は、第1回検討委員会終了後に回覧で、重要度係数については、第15回検討委員会終了後に、全戸配布の文書でお知らせしております。
533	説明会資料の「臼田地区新小学校の建設候補地の選定について」が、佐久市のホームページ内で公開されている。この資料の作成日が第16回検討委員会が開催される前となっており、これありきで最終的な結論が決まったのではないかと疑問に思う。	533	第15回の検討委員会で評価点を報告した際、評価結果だけでは検討委員会の結論とはできないので、次回までに選定の理由のたたき台を事務局で作成するようにと、検討委員会から依頼がありました。そこで、第16回検討委員会の前に提出する資料として作成しました。

番号	意見・要望等	番号	考え方
534	事業費を出してから建設候補地を決めた方が良いのではないかと。	534	基本構想、基本計画の次に行う基本設計で概算の工事費が出ますが、今回の4候補地は、概ね50億から55億円と試算しております。
535	コスモホールの西側ありきの説明会か。	535	今回の住民説明会は、検討委員会において建設候補地が、「コスモホールの西側」が選定されましたので、これに対する意見と新しい学校づくりに向けた意見を聞くため開催しております。
536	建設場所はまだ決定されていないのか。	536	建設場所は最終的に市教育委員会で決定しますので、現在最終決定はしていない状況です。
537	教育委員会は事務的、機械的で誠意を感じない。事務的でない検討と候補地の選定をお願いしたい。	537	質問に対する回答等は、誠意を持って対応させていただいています。教育委員会では、これまで検討委員会で慎重に議論して出された結論を尊重しつつ、住民説明会での意見等も踏まえ、建設場所を決定してまいります。
538	佐久城山小学校の給食の説明会の時は、不満ばかり言っているだけで終わっていた。不満ばかり言う場ではなく、これからどうしていくのかという場にすべきである。	538	佐久市型論点整理手法NO.535のとおりです。
539	1校ではなく、千曲川の東と西の2校にしてもらいたい。	539	将来の臼田地区の児童数の推計から、将来にわたって適正な学校規模となるよう4校を1校に統合することが、平成27年1月、決定していることであり、変更はできません。
540	学校の場所を決めるのはいつですか。	540	議会等では、今年の3月中に決定をさせていただきたく予定とお答えしております。
541	検討委員会の結果ではなくて、教育委員会はきちんと責任を持って結果を出してほしい。	541	検討委員会が出した結論を尊重し、教育委員会で最終的な決定をしております。

ケ 賛成意見について（15件）

番号	意見・要望等	番号	考え方
542	コスモホールの西側以外の候補地を推していた人達は皆「えっ」と思っているが、検討委員会がルールに則って決めた方向性であるので、私達はそれを飲まないといけないのではないか。	542	ご意見として伺います。
543	私達がやることは何かといえば、子ども達にとってより安全な方法、例えば小学校は3キロメートルにならなくても、1年生2年生をバスで運ぶとか、そういう具体的な安全策をもっと私達が考えてやることが大人の務めではないか。	543	今後、学校・保護者・地域の皆さんと通学路を含めて学校づくりについて検討していきます。
544	統合中学校ができたのは並大抵のことではなかった。歴史の中で統合中学校の位置を川西は川東でいいと認めてきている。それを理解してもらって話を進めてもらいたい。	544	ご意見として伺います。
545	何があれば安全であるか、どうやってやれば素晴らしい学校ができるか、どういう学校を目指していくのか話し合ってもらいたい。	545	
546	検討委員会が決めたことを尊重することが大事だと思う。 丁寧に2年かけてやってきたことは非常に良かった。 署名とか、住民投票をすれば、町や村がもめる種になる。それはやめた方が良く思う。 検討委員の選出方法が悪いとかは別の問題。決められたシステムで選ばれたのだから、それを尊重してやっていただくより仕方がない。 ただ、無駄な所に貴重な税金を使わず、将来に向けて良い小学校を造っていただきたい。	546	ご意見として承ります。 なお、今後につきましては、佐久市型論点整理手法NO.543のとおりです。
547	2年にわたって検討委員会を開催し、重い判断をしてもらったと高く評価をしている。事務局からの情報が無かったのではなく、聞く耳を持たなかった、苦情もなかったという状況だったと思う。全会一致で候補地を決定することは、臼田の地域性では夢のまた夢である。投票による結論も納得できることであり、候補地の検討から1歩進むべき。	547	ご意見として承ります。

番号	意見・要望等	番号	考え方
548	検討委員さんが長く会議を続けてきて出した結論なので、コスモホールの西側でいいと感じている。	548	ご意見として承ります。
549	小学校成長期において、学校に通うという行動の中で、運動を含め地域の人とのコミュニケーション、これは非常にいいことだと思うので、バス通学等もゼロ距離の通学にならないようにしてもらいたい。	549	
550	検討委員の皆さんが5つの観点や条件等をもとに評価し、重要度係数まで使って出した結論は常識的な意味で非常に妥当な線だと思う。	550	
551	検討委員にご苦労いただいた検討結果なので、教育委員会とすれば最大限尊重して欲しい。	551	
552	検討委員に報いるためにも、本当にいい案で最後はこれで万歳だというように感じられる学校を造っていただきたい。	552	
553	全然知らなかったという発言があること自体に驚いた。 検討委員会があればその都度資料が配布されている。	553	ご意見のとおり、これまで様々な機会にお知らせをしてきました。 今後は、臼田の皆さんと、将来の子どものための学校づくりを考えてまいりたいと考えています。
554	本結論を早く出して、老朽化した小学校を早く新しくして、子ども達が整った学校で勉強して、この地域・子どもの発展、子どもの将来の幸福を考えてもらいたい。	554	
555	子ども達は、通学時に危険を察しながら成長していく。 どこに建てても良いので、とにかく将来を見据えて良い学校を造ってほしい。	555	臼田地区の皆さんと学校づくりの検討をしてまいります。
556	まだ、建設場所を決定する機が熟していないんじゃないかということが言われているが、私は賛成の立場で、後ずさりの無いように、前に進めてもらいたい。	556	ご意見として承ります。